

生物有機分子ダイナミクスにインスパイアされた
センサアクチユエータ機能と創発秩序

2025年第72回応用物理学会春季学術講演会 分科企画シンポジウム
「トータルバイオミメティクス研究会」企画

Sensor/actuator functions and emergent order inspired
by biological and organic molecular dynamics

2025年 3月 15日 (土)

13:30~18:00

開催場所：東京理科大学野田キャンパス
&オンライン



トータルバイオミメ
ティクス研究会HP

角五彰 (京都大学)

分子モーターをエージェントとしたアクティブマターの機能創発

安積欣志 (立命館大学)

高分子ゲルのエレクトロメカニクスとソフトアクチュエータへの応用

奥崎秀典 (山梨大学)

高分子エレクトロニクスで拓くソフトセンサ・アクチュエータ

大園拓哉 (産総研)

ネマチック液晶エラストマーの応力発生特性

山本洋平 (筑波大学)

生体ポリマーマイクロ球体による高感度光センシングとバイオ応用

筒井真楠 (大阪大学)

ニューロモーフィックコンピューティングに向けた固体ナノポア
メモリストタ研究の最先端

(敬称略)

世話人：浅川直紀 (群馬大学)、神吉輝夫 (大阪大学)
問い合わせ先：asakawa@gunma-u.ac.jp